

2019情報通信月間参加行事 報告書

行事ID	H005	行事名	災害情報伝達に関するセミナー	
行事形式	セミナー	主催団体	中国総合通信局、中国情報通信懇談会、中国地方非常通信協議会	
開催日	令和元年5月29日(水)		開催場所	TKPガーデンシティ広島駅前大橋 (広島市南区京橋町1-7)
行事参加者数	170名		WebサイトURL	http://www.soumu.go.jp/soutsu/chugoku/hodou/2019/01sotsu08_01000100_00001.html
行事实施概要・アピール等				
<p>記録的被害をもたらした平成30年7月豪雨災害の教訓を踏まえ、自治体が発表する避難情報等を多媒体により伝達する仕組み、ICT利活用により住民が災害の切迫度や身の回りの危険度を適切に把握し避難の必要性を認識できる仕組み等について過去の経験や先進事例の共有を行うなど、防災・減災意識の更なる高揚を図ることを目的に、昨年度に引き続き、広島市でセミナーを開催しました。</p> <p>セミナー会場内では、ICT・IoTを利活用した防災・減災をテーマとした機器展示の他、事例発表者との個別相談会も実施しました。</p> <p>セミナーは、基調講演として、東京大学大学院情報学環 総合防災情報研究センター長の田中 淳 教授に「西日本豪雨災害と災害情報の伝達」と題してご講演いただいた他、国土交通省、気象台、広島県及び広島県坂町から、平成30年7月豪雨災害への対応と今後の取り組みを中心にご講演いただきました。事例発表では、ICTを利活用した防災減災のアプリ、VRなどの紹介をいただきました。</p> <p>機器展示では、17社から出展いただき、防災減災の取り組みについて、参加者へご紹介いただきました。</p> <p>セミナー開催日は、折しも、大雨情報に5段階の警戒レベルが導入された運用開始日と重なったこともあり、聴講者は熱心に講演に耳を傾けていました。また、テレビ局やマスコミの取材もあるなど、聴講出来なかった方や一般の方へのPRにつながりました。</p>				

←ロードバース…セル内で改行する時はAltを押しながらEnterを押してください。

